

施設名	展覧会・イベント	日時・場所	費用・定員・申し込み
貞享義民記念館 Tel 77-7550	下田忠壽写真展	期 6月6日(土)~21日(日) 場 1階企画展示室	費無料
豊科郷土博物館 Tel 72-5672	ポタニカルアート展・写真展	期 6月6日(土)~28日(日) (最終日は16:00まで) 場 2階展示室	費要入館料
安曇野高橋節郎 記念美術館 Tel 81-3030	工芸ワークショップ 簡単ウッドプレート(飾って使える鍋敷 き/まな板) 講 松田富行さん(日展作家)	日 6月27日(土) 13:00~16:30 場 本館メディアフォーラム	費 2,500円 定 8人(小学3年生以 下は保護者同伴) 申 5月26日(火)から電話で
文書館 Tel 71-5123 Fax 71-5127 ✉ bunshokan@ city.azumino. nagano.jp	講演会 安曇野市文書館と調査団との協働 一望 月桂関係資料目録がむすぶ記録と記憶一 講 谷口英理 さん(国立美術館国立ア トリサーチセンター主任研究員) 講 山永尚美 さん(国立文化財機構東京 文化財研究所アソシエイトフェロー)	日 6月21日(日) 13:30~15:00(開場13:00) 場 堀金公民館講堂	費無料 定 100人(先着順) 申 5月26日(火)から電話・ファ クス・電子メールのいずれかで
	講演会 手稿がひらく美術史と社会史 講 足立元さん(二松学舎大学准教授、 望月桂調査団代表)	日 7月26日(日) 13:30~15:00(開場13:00) 場 豊科交流学习センター「きぼう」 多目的交流ホール	費無料 定 100人(先着順) 申 6月23日(火)から電話・ファク ス・電子メールのいずれかで

■休館日、開館時間などは各施設へお問合せください。
■安曇野市美術館は6月2日(火)~5日(金)まで、展示替えのため臨時休館します。
■豊科郷土博物館は5月25日(月)~28日(木)まで、資料防虫作業のため臨時休館します。

貞享義民記念館 講座・イベント情報

☎貞享義民記念館 Tel 77-7550



■貞享騒動旧跡巡り

貞享騒動350年関連事業として、貞享騒動にまつわる旧跡や伝承の地など、安曇野市と松本市の約15カ所をバスで巡ります。

日 6月13日(土) 8:30~17:00
場 記念館集合・解散 対 市内在住・通勤・通学者
講 寺島俊郎(館長) 費 500円 定 20人(先着順)
持 昼食 申 5月26日(火)から電話で

■やさしく楽しむ古文書講座(全8回)

文政8(1825)年、松本藩で起こった百姓一揆「赤藁騒動」に関する古文書を読み解きます。初めて古文書を読む人でも気軽に参加できます。

日 6月27日、7月11日、8月1日、22日、9月5日、
10月3日、17日、31日 土曜日13:30~15:30
場 研修室 講 太田秀保さん(塩尻市文化財保護審議委員)
費 各回300円 定 20人(先着順) 申 5月26日(火)から電話で

安曇野市美術館 講座・イベント情報

☎安曇野市美術館 Tel 73-5638



■バラ園のバラを陶芸作品に生けよう!

穂高陶芸会館の花器と美術館の庭に広がるバラを使って、フラワーアレンジメントを作ります。

日 6月13日(土)、16日(火) 10:00~12:00
場 安曇野市美術館多目的ホール
費 各回1人3,000円(花器代、材料費、菓子代含む)
対 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
定 各回10人(先着順) 申 5月26日(火)9:00から電話で

■ローズウィークに山野草などの販売

バラの開花時期に合わせて、バラの苗や山野草、穂高陶芸会館陶芸クラブの作品を販売します。また、期間中に喫茶口ゼラスではスペシャルメニューを販売します。

期 6月6日(土)~14日(日) 9:00~15:30
※8日(月)は休館
※穂高陶芸会館の販売は6日(土)、7日(日)のみ
場 安曇野市美術館西側のバラ園付近

第35回 信州安曇野薪能

「かがり火に浮かぶ恋うる情」

私たちが人や物を恋しく思う気持ちをテーマに、青木道喜師、下掛宝生流で人間国宝の宝生欣哉師のほか、狂言大蔵流の名跡茂山千五郎師、京観世の片山九郎右衛門師など、豪華な役者陣の演技をお楽しみください。

半能 「野宮 合掌留」
舞囃子 「天鼓 盤渉」
狂言 「察化」
能 「船弁慶 前後之替」

青木道喜、宝生欣哉(人間国宝)
青木真由人
茂山千五郎
片山九郎右衛門、宝生欣哉(人間国宝)

8月22日(土)

17:30開演
(16:00開場)

場 龍門淵公園多目的広場
雨天時:明科体育館

☎信州安曇野薪能実行委員会
(文化課内) Tel 71-2463

6月5日(金)

チケット販売開始

一般前売 3,000円
一般当日 3,500円
大学生 1,000円
高校生以下 500円

販売場所など詳細は右記2次元コードから

高校生の火入れ役とボランティアを募集しています

当日の開演前に行う火入れ式に参加する高校生2人と、当日の来場客案内やチケットの確認など薪能を支えるスタッフを募集します。

申 6月26日(金)までに文化課へ申込用紙を提出または電話で。申込用紙は同課または市HPから入手できます。

主宰・観世流能楽師 青木道喜師

今回演じる「野宮」は光源氏を恋焦がれる六条御息所ノ霊、「船弁慶」は義経を慕う静、「天鼓」は天より降った鼓を愛した少年天鼓の亡霊がそれぞれ主人公です。いずれも人間が人や物を「恋うる情」がテーマで、舞の面白さや活劇もある作品を選びました。「恋うる情」は時代を超えて、こんこんと湧き出る人間の感情の源泉です。能の演技・舞を通じて、その源泉の感情に浸っていただければ、うれしく思います。ご来場をお待ちしています。

写真:「野宮」青木道喜(撮影:金の星渡辺写真場 渡辺真也)